

【学校教育目標】ふるさと”若木”を愛するたくましい若木っ子の育成



武雄市立若木小学校 学校だより14号

わかきっ子

令和5年2月24日 文責 校長 羽田野修

【学校のHPもご覧ください】 <https://www.education.saga.jp/hp/wakaki-takeo-e/>



ブーキーちゃん

まだまだ、寒い日もありますが、日ざしの柔らかさに春を感じられるようになってきました。令和4年度も残り少なくなり学校では1年間のまとめの時期になりました。6年生は中学に向け、1～5年生は次の学年に向けがんばっているところです。



3月

今後の予定

- 3月17日(金) 令和4年度 卒業証書授与式
- 3月24日(金) 修了式・辞任式
(3月25日(土)～ 春休み)
- 4月7日(金) 始業式・赴任式
- 4月11日(火) 令和5年度 入学式



校内立体作品展



2月7日(火)から若木小の玄関ホールで校内立体作品展を開催しました。各クラス2～3点ずつ展示しました。どの学年のどの作品も個性あふれるすばらしい作品ばかりで、子どもたちの豊かな感性にびっくりさせられました。



1年 箱で作った動物たちです



2年 鬼の面です。まさしく芸術品です



3年 行ってみたいくなる遊園地ですね



4年 自然の素材で作った秘密基地



5年 板で作りました。きれいですね。



6年 未来の自分を粘土で作りました

武雄市児童交流派遣団

ご存じの通り、武雄市と北海道雄武町は市の名前が縁で友好都市となっており、長年にわたって交流が続けられてきました。毎年行われていた雄武町への「武雄市児童交流派遣団」は新型コロナウイルスの影響でしばらく実施が見送られてきましたが、今年度から再開されました。若木小学校からは、6年生1名が参加しました。普段できない良い経験ができたようです。

私は、武雄市と交流のある北海道の雄武町というところに行ってきました。この交流で、「人の繋がりの大切さ」を学ぶことができました。

雄武町では、流水を見て学んだり、北海道ならではの牧場に行ったり、チーズやピザ作りをしたりしました。また、沢木小学校との交流では、児童の皆さんと「そりりレー」をしたり、スノーモービルを体験したりしました。雄武町の皆さんは、とても明るくて優しい方々ですごく楽しい時間を過ごすことができました。雄武町で3日間過ごした中で一番おどろいたのは、武雄市こども図書館を真似して作られた「雄武町図書館」があることと、当たり前のように道路の近くに野生の鹿がいたことです。武雄市では体験できないことばかりで、初めてがいっぱいでした。

ちょっとしたきっかけで始まったこの交流がこれからも続くといいなと思いました。そして、これからも今回、出会った方々との繋がりを大切にしていきたいです。

(参加した児童の作文)



出発式で誓いの言葉を言いました 「がりんこ号」から冬の海を見ました



雄武町での交流会の様子です